

2024年度 森林総合研究所公開講演会

生物機能を活用した木材の利用

— 酵素および微生物機能を活用した木材の新しい利用技術 —



木材は我々の身近な資源として古くから活用されてきましたが、近年、新たに地域振興に貢献する資源として、また化石資源に替わる再生可能資源としての期待が高まっています。今回の公開講演会では、これらニーズに対応する研究開発例として、微生物や生物が作り出す酵素を活用した木材の新しい利用法の開発と地域の木材資源をバイオマスエネルギーとして利用するための研究成果を紹介します。

【Program】

講演

■イントロダクション —森林総合研究所の木質バイオマス利用研究—
研究ディレクター 久保智史

■世界初「木の酒」の製造技術
木そのものを糖化・発酵して造る「木の酒」
樹種で違う「木の酒」の香り、「木の酒」はおいしい？
新産業創出を目指した社会実装への取り組み
森林資源化学研究領域 主任研究員 大塚 祐一郎
森林資源化学研究領域 主任研究員 森川 卓哉

■酵素の機能を活用したセルロースナノファイバーの製造と利用例
森林資源化学研究領域 多糖類化学研究室長 下川 知子

■微生物の代謝機能を活用したリグニンのポリマー原料化
森林資源化学研究領域 研究員 荒木 拓馬

パネルディスカッション

■生物機能を活用した木材の利用の可能性

ポスター発表

■木質系バイオマスエネルギーの生産と地域利用

参加無料
事前登録不要

10月2日[水]

13:00~16:30 (12:30~受付開始)

場所：一橋大学一橋講堂
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

詳しい情報はこちらから

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2024/20241002ffprilec/index.html>

主催



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute

お問合せ先

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 企画部広報普及科
茨城県つくば市の里 1 TEL.029-829-8372 FAX.029-873-0844
E-mail:kouho@ffpri.affrc.go.jp

後援

(一社)日本森林学会、(一社)日本木材学会、セルロース学会、紙パルプ技術協会、(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会

CPD

森林分野CPD認定プログラム(3.5単位)



特設サイト

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。